

第7章 スケジュール

都市の3Dデジタルマップの整備・運用に向け、計画段階の3カ年、初期整備期間と2025年度以降の更新スケジュールを示す。

表 7-1 スケジュール (2020年度～2030年度)

実施項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027～2030年度
都市の3Dデジタルマップ化プロジェクト		ユースケースや技術動向に応じたフォローアップ						
	仕様構築検討	モデルエリアのデジタルマップ作成	点群データ取得 (区部市街地全域)	都市再生緊急整備 地域の3Dデジタルマップ作成	【島しょ部】 全域 (LOD1) を整備	【都内】 データ更新・精緻化 (持続可能なスキームの構築)		
	パイロットマップ作成	仕様のアップデート		【23区】 23区 (LOD1)、 都市開発諸制度 拠点地区 (LOD2) を整備				
		ユースケースの検証		【多摩部】 市街地 (LOD1)、 都市開発諸制度 拠点地区 (LOD2) を整備				
●仕様・ガイドライン 仕様書(案)の策定 仕様書のブラッシュアップ 提供・利用ガイドライン策定	仕様書(素案) 策定	仕様の 深度化 検討等	改定	要件定義書・データ製品仕様書の改定	必要に応じて仕様の拡張・改訂			
●データ整備・更新 パイロットマップの作成 モバイルエリアのデータ整備	パイロットマップ作成	モデルエリアの データ整備	手法比較検討・積算	整備エリアの拡大検討・実施	整備エリアの 拡大実施	官民連携によるデータ更新		
●システム導入・運用 庁内用システムの試験導入 庁内用システムの本格導入 公開用システムの導入	要件定義作成	概略検討等	仕様の 深度化検討等	システム導入の検討	運用見直し ※随時ライセンス拡大 ※公開用システムは東京データプラットフォーム等の動向を踏まえ構築検討			
●ユースケース検証 机上調査・パイロットマップ検証 モバイルエリアでの検証 より広範なユースケースの検証	机上検証	モデルエリアで ユースケース検証	エリアを拡大してユースケースを検討		エリアを拡大してユースケースの検討を継続			
●運用スキーム 運用スキーム案の検討 運用スキームの選定	運用スキーム案検討	運用スキームの選定 他局と連携したシステム運用検討			運用見直し			